

居宅介護支援 地域サポート虹

(1) 事業内容

サービス類型(介護保険):居宅介護支援サービス

サービス種類:(介護予防) 居宅介護支援

事業所名称:居宅介護支援 地域サポート虹

事業所番号:1473500633 開設年月日:平成17年10月1日

事業者指定有効期間(6年):平成23年10月1日～平成29年9月30日

(2) 所在地 〒247-0005 横浜市栄区桂町74番17号 サンパレス本郷台107号

TEL:045-894-0671 FAX:045-894-0603

(3) 職員 4名 (常勤1名(訪問介護事業所の管理者兼任)、非常勤3名)

職名	勤務形態	人数	常勤換算
管理者(介護支援専門員兼務)	常勤1名	(1名兼務) 1名	0.8名
介護支援専門員	常勤1名、非常勤3名	3名	1.1名
合計(実人数合計)		4名	1.9名

※平成28年9月に非常勤1名雇用し、常勤換算が1.6人→1.9名にUPした。

※常勤換算:週35時間勤務を常勤と定め、週の合計勤務時間の平均/35時間=常勤換算

(4) 利用者実績人数(契約者数) 70名

要介護者	40名(44名)	(平成28年3月実績)
予防	17名(17名)	(平成28年3月実績)
合計	57名(61名)	(平成28年3月実績)

※常勤換算1.9名、常勤1人あたり平均30名担当。契約者の4名は28年4月からサービス開始のため、3月の実績はなし。契約者数で考えると平均31名。

(5) 活動報告

在宅の介護保険利用者を主として、ご利用者一人ひとりのニーズを捉え、ご利用者の気持ちに寄り添ったケアプランの作成を行った。ご利用者ご本人やご家族の立場に立ったきめ細かい対応が行えるよう、法人内の訪問介護事業所(りんどう)、通所介護事業所(すずらん)、小規模多機能型居宅介護(かりん、くるみ)、また近隣の介護事業所(50ヶ所利用)と連携してケアプランを提供した。要支援1、2のご利用者に対しては、住み慣れた地域で心身ともに自立した生活が送れるように支援を行った。

平成28年1月より総合支援事業も始まったので、各地域包括センター、及び地域のインフォーマルサービスにも積極的に連携をはかれるようにケアプラザ、民生委員との集まりにも参加した。

年々、老々介護世帯及び、要介護者の独居世帯が多くなる傾向にある中で、介護支援専門員は、在宅生活を支援していくためには、より良いケアマネジメントのための資質向上が求められている。そのため、市や区、ケアプラザの研修にも積極的に参加した。

また、平成28年2月に管理者が主任介護支援専門員を取得したため、事業所内外でのスーパーバイザーとしての役割を果たすよう努めた。

事業所内では、「報、連、相」を徹底し、困難事例などは、介護支援専門員全員で検討し、よりよい支援ができるように努めた。

(6) 営業時間 ※職員の休日、就業規則のとおりとする。

月曜日～金曜日(祝祭日休み): 9:00～17:00

※休日:土日祝日 12月29日30日31日 1月1日2日3日

※休日及び営業時間外は留守番電話の対応

(7) サービス提供地域 横浜市栄区の全域、港南区の一部、戸塚区の一部

(8) 利用料金 ※ご利用者は全額公費となり費用は発生しません。利用者負担0円。

※居宅介護支援を提供した場合の利用料の額は、厚生大臣が定める基準によるものとする。

①介護報酬

1ヶ月あたりの料金(収入)		
サービスの内容	単位数 (居宅介護支援事業所収入額)	内容
居宅支援 I 1 要介護1又は要介護2	1042単位の100% (11, 587円)	
居宅支援 I 2 要介護3、要介護4又は要介護5	1353単位の100% (15, 045円)	
初回加算	300単位の100% (3, 336円)	
退院退所加算	300単位の100% (3, 336円)	
小規模多機能型連携加算	300単位の100% (3, 336円)	

※横浜市地域単価＝11. 12円 ※他にも加算があります。

②介護予防(委託費)

1ヶ月あたりの料金(収入)		
サービスの内容	単位数 (居宅介護支援事業所収入額)	内容
介護予防支援 要支援1又は要支援2	430単位の80% (4, 130円)	
初回加算	300単位の80% (2, 882円)	
連携加算	300単位の80% (2, 882円)	

※横浜市地域単価＝11. 12円

(9) 事業活動収支額 別紙「事業活動収支計算書」のとおり。

(10) 研修実績

- ・栄ケアネット研修参加(4～5回) ・主任介護支援専門員研修参加(27.11～28.2)
- ・小菅ヶ谷地域ケアプラザケアマネ勉強会参加(7～8回)

・内部研修

実施月	研修内容
4月	資料整理、マニュアル見直し
6月	認知症研修
7月	事故発生対応について
10月	非常時災害対策について
1月	緊急時対応について
3月	護保険制度の見直しについて

(11) 苦情・相談対応

※苦情処理規程のとおりとする。

利用者からの相談・苦情対応 : 公的機関も含め「重要事項説明書」に明記

(12) 検討課題

- ① 介護支援専門員(ケアマネジャー)の確保、平成28年度はパート職員1名としているが、いずれは常勤職員を1名～2名の確保が命題。
- ② 新規契約者の獲得(栄区桂町および小菅ヶ谷ケアプラザ圏域を中心。豊田ケアプラザおよび中野ケアプラザ)
- ③ 介護保険サービス以外を含む、ケアプランの作成が求められている。そのためには、地域との連携(町内会や民生員)、及び、適切なインフォーマルサービスを提供している事業者の開拓等を行っていく必要がある。

訪問介護 りんどう

- (1) 事業内容
 サービス類型(介護保険):居宅サービス
 サービス種類:(介護予防) 訪問介護
 事業所名称:訪問介護 りんどう
 事業所番号:1473500641 開設年月日:平成17年10月1日
 事業者指定有効期間(6年):平成23年10月1日～平成29年9月30日
- (2) 所在地 〒247-0005 横浜市栄区桂町74番17号 サンパレス本郷台107号
 TEL:045-894-7783 FAX:045-894-0603
- (3) 職員数(H.28年3月現在)
 16名 常勤 2名(うち1名は居宅介護支援事業所管理者兼務)、非常勤 14名

職名	勤務形態	人数	常勤換算
管理者 (居宅介護支援事業所管理者兼務)	常勤1名	1名	0.2名
サービス提供責任者 (訪問介護員兼務)	常勤1名・非常勤2名	(兼務2名) 3名	2.0名
訪問介護員	非常勤 12名	12名	1.0名
合計		16名	3.0名

※2015年資格 介護福祉士 9名 ヘルパー2級 6名(内2名介護福祉士受験中)

※常勤換算:週35時間を常勤と定め、週の合計勤務時間の平均/35時間=常勤換算
 H27年度平均常勤換算数は3.2名

- (4) 利用者数(H.28年3月現在) 20名
- | | | | | |
|----|-------|----|-------|----|
| 内訳 | 要介護 1 | 1名 | 要支援 1 | 7名 |
| | 要介護 2 | 3名 | 要支援 2 | 7名 |
| | 要介護 3 | 1名 | | |
| | 要介護 4 | 1名 | | |
| | 要介護 5 | 0名 | | |

(5) 活動報告

地域の介護保険利用者を主として、家族との同居・別居にかかわらず住み慣れた家での生活をより快適に続けていただけるようお手伝いをするを目標とし、活動した。

事業の実施にあたっては、関係市町村、地域の保健・福祉サービスとの綿密な連携をはかり、総合的なサービスの提供に努めた。年6回のヘルパー研修や外部研修で従業員の質を高め、法人内の居宅介護事業所や通所介護事業所と密に連携をとり、利用者の気持ちに沿った対応を行なった。

また、事務処理では記録の徹底を心がけ、書類の形式見直しを行い、チェックリストを作成して記録漏れを無くした。

活動期間 : 平成27年4月1日～平成28年3月31日

活動実績 : 身体介護1 (20分以上30分未満 245単位) 9回
 身体介護2 (30分以上60分未満 388単位) 148回
 生活支援2 (20分以上45分未満 183単位) 9回
 生活支援3 (45分以上 225単位) 418回
 身体1生活1(身体1+生活2 312単位) 59回
 身体1生活2(身体1+生活3 379単位) 275回
 身体2生活1(身体2+生活2 455単位) 8回

総活動時間数 : 1852時間(平均時給 1,294円 交通費含まず)
前年比 -345,75時間

- (6) 営業時間 ※職員の休日、就業規則のとおりとする。
事務所営業時間 月曜日～金曜日(祝祭日休み): 9:00～17:00
※休日及び時間外は留守番電話の対応。
ヘルパー活動時間 月曜日～金曜日 : 9:00～17:00
※土曜対応通年で1件、その他6回対応あり。

- (7) サービス提供地域 横浜市栄区の全域、港南区の一部

- (8) 事業活動収支額 別紙「事業活動収支計算書」のとおり。

※参考

ヘルパー時給	介護報酬
身体介護 : ¥1,600	388単位
生活援助 : ¥1,200	225単位
予防 : ¥1,200	1168単位(1ヶ月)
平均時給額 : ¥1,294	(総支払給与額÷延べサービス提供時間・事務含まず)

- (9) 研修報告 事業所は、従業者の質的向上を図るための研修会を次のとおり設け、実施した。

継続研修

実施月	研修内容
6月19日	感染症と食中毒の予防・防止(事例検討を含む)について
7月14日	事故発生防止と緊急対応・リスク管理について
9月8日	身体介護の介護技術とボディメカニクスについて
10月14日	お年寄りのための調理と口腔ケアについて
11月10日	認知症について
2月9日	訪問介護の心得(個人情報の保護・法令順守を含む)について 訪問介護に関する各種記録の書き方について

外部研修

- ・5月11日 横浜市訪問介護連絡協議会基調講演 「これからどうなる訪問介護」
- ・7月15日 栄区訪問介護連絡会研修会 「これからどうなる訪問介護…自立に向けたサービス提供とは」
- ・10月5日 栄区 「感染症対策研修」
- ・10月22日 横浜市訪問介護連絡協議会サ責研修 「訪問介護におけるリスクマネジメント」
- ・11月12日 栄区多職種連携会議 「在宅医療・歯科治療・薬剤師の在宅医療」
- ・2月17日 ケアネット 「日常生活支援総合事業」

- (10) 事故・ヒヤリハット報告

・8月 生活支援(調理)時、使用後のガスグリルの消し忘れ。自動消火システムにより大事には至らず。全ヘルパーに情報を流し、サービス終了時に使用器具の点検を行なうことを徹底。

- (11) 苦情・相談報告

- ・ヘルパー交替希望の相談 3件
(契約終了 1件 交替 1件 継続 1件)

- (12) その他

- ・11月「介護サービス情報の公表」の訪問調査があった。
- ・1月 介護保険法の一部改正により、「第1号訪問事業(横浜市訪問介護相当サービス)」が始まった。

通所介護 すずらん

(1) 事業内容

サービス種類:通所介護・介護予防通所介護

事業所名称:通所介護 すずらん

事業所番号:1473500674

通所介護 開設年月日:平成 18 年 1 月 1 日

事業者指定有効期間(6年):平成24年1月1日～平成29年12月31日

介護予防通所介護 開設年月日:平成 18 年 4 月 1 日

事業者指定有効年月日(6年):平成 24 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

※平成 28 年1月から第 1 号通所事業(横浜市通所介護相当サービス)

(2) 所在地 〒247-0005 横浜市栄区桂町279-4

TEL/FAX 045-894-7480

(3) 職員 14名 (常勤1名、非常勤13名)

職名	(勤務形態)	人数	常勤換算
管理者 (看護師・機能訓練指導員兼務)	常勤1名	(1名兼務) 1名	0.5名
生活相談員 (介護職員兼務)	常勤1名、非常勤3名	(4名兼務) 4名	0.8名
看護職員 (機能訓練指導員兼務)	常勤1名、非常勤1名	(2名兼務) 2名	0.5名
介護職員	非常勤10名	(4名兼務) 10名	3.1名
機能訓練指導員	常勤1名、非常勤1名	(2名兼務) 2名	0.4名
事務職員 (介護職員兼務)	非常勤2名	(2名兼務) 2名	0.2名
送迎ドライバー (介護職員兼務)	非常勤7名	(3名兼務) 7名	0.5名
合計(実人数合計)		28名(16名)	6.0名

※常勤換算:週 35 時間勤務を常勤と定め、週の合計勤務時間の平均/35 時間=常勤換算

※平成 27 年度実績:正看護師 2 名・ヘルパー 2 級 10 名・介護福祉士 7 名(ヘルパー 2 級と重複)

(4) 利用者数: 1 日定員数:15名 平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月まで 開催日 244 日

要介護者(介護)	2188名	8.9人/1日
要支援者(予防)	285名	1.1人/1日
合計	2473名	10.1人/1日
(前年比)	(-563人)	(-1.2人)

※平成 26 年度に比べ開催日数 1 日増・要介護 177 人減・要支援 101 人減

(5) 活動報告

ご利用者の方々に、心身のよりよい状態を維持していただけるよう、ご利用者とご家族と居宅介護支援事業所と常に連携を図りサービスを実施した。曜日ごとの特徴を生かし、豊富なプログラムを組み合わせて、ご利用者の希望に沿った活動を楽しみ参加できるように努めた。安心して入浴出来る設備とサポート体制を整え身体介護を必要とする地域の方々のご要望に対応していくために、平成 28 年 2 月末より入浴設備工事中。

介護職員も同じ地域に住むヘルパーを中心に、ボランティアの方にも加わっていただき、各種プログラムの講師も地域の方をお願いするなど、地域とのつながりを大切に、心のこもったサービスを実施した。介護職員の勉強会を実施し、外部の研修参加も積極的に行い、質の向上を目指した。

食事に関しては、旬の食材を生かした丁寧な調理で、食べやすく工夫した昼食を提供した。平成 28 年 3 月からは、翌月の予定表配布時と同時にメインメニューの予定表も配布し、お知らせしている。新規利用者の確保のための営業活動も行った。

(6) 営業時間 ※職員の休日、就業規則のとおりとする。

・サービス提供時間(月曜日～金曜日(祝祭日休み))10:00～15:30(5時間以上サービス区分)

- ・営業時間(月曜日～金曜日(祝祭日休み))8:30～16:30
- ※休日:土日祝日 12月29日30日31日 1月1日2日3日
- ※休日及び営業時間外は留守番電話の対応

- (7) サービス提供地域 横浜市栄区の全域、港南区の一部、戸塚区の一部
- ・平成 27 年度実施地域は横浜市栄区のみ

(8) 利用料金

※厚生大臣が定める基準によるものとし、法定代理受理サービスである。

①介護報酬 小規模型通所介護費(1回につき) (5時間～7時間未満)

1回利用あたりの料金(収入)		
サービスの内容	単位数(1割)(2割)	内容
要介護1	641単位(688円)(1,375円)	1日につき
要介護2	757単位(812円)(1,623円)	1日につき
要介護3	874単位(937円)(1,874円)	1日につき
要介護4	990単位(1,062円)(2,123円)	1日につき
要介護5	1,107単位(1,187円)(2,374円)	1日につき
サービス提供体制強化加算(Ⅰ)イ	18単位(20円)(39円)	1日につき

※横浜市地域単価(2級地)=10.72円 ※他にも加算があります。

- ・平成 27 年 5 月まで 個別機能訓練加算(Ⅱ)56 単位 60 円
- ・平成 27 年 5 月から 送迎減算 送迎を行わない場合 △47 単位/片道
- ・平成 27 年 6 月から サービス提供体制強化加算(Ⅱ)→サービス提供体制強化加算(Ⅰ)イ
- ・平成 28 年 8 月から 介護保険の負担割合の導入により介護報酬額をその 1 割または 2 割の額とする
(平成 27 年度 2 割負担者 5 名)

②介護予防 介護予防通所介護費(1月につき)

1ヶ月あたりの料金(収入)		
サービスの内容	単位数(1割)(2割)	内容
要支援1	1,647単位(1,766円)(3,531円)	1月につき
要支援2	3,377単位(3,621円)(7,241円)	1月につき
運動器機能向上加算	225単位(242円)(483円)	1月につき
サービス提供体制強化加算(Ⅰ)イ 要支援1	72単位(78円)(155円)	1月につき
サービス提供体制強化加算(Ⅰ)イ 要支援2	144単位(155円)(309円)	1月につき

※横浜市地域単価(2級地)=10.72円 ※他にも加算があります。

- ・平成 27 年 6 月から サービス提供体制強化加算(Ⅱ)→サービス提供体制強化加算(Ⅰ)イ
- ・平成 28 年 8 月から 介護保険の負担割合の導入により介護報酬額をその 1 割または 2 割の額とする
(平成 27 年度 2 割負担者 0 名)

③介護職員処遇改善加算(1月につき)

1ヶ月あたりの料金(収入)	
サービスの内容	内容
介護職員処遇改善加算(Ⅰ)	(介護報酬総単位数×4.0%(0.04)) ×10.72円

- (9) 事業活動収支額 別紙「事業活動収支計算書」のとおり。

(10) 年間行事

実施月	イベント内容	
4月	お花見外出(鎌倉霊園、大船フラワーセンター)手芸作品(バラの花)	10月 手芸作品(紅葉、葡萄、ランチョンマット)
5月	手芸作品(節句飾り)、フラワーアレンジ	11月 栄区作品展の見学、秋の散策外出(江ノ島水族館、鎌倉中央公園)
6月	手芸作品(紫陽花、スミレの花)	12月 ご家族参加によるクリスマス会(トーンチャイム、エーデルワイス演奏会)手芸作品(クリスマス飾り、干支)
7月	七夕飾り、手芸作品(ひまわり、麦藁帽子)	1月 正月遊び、手芸作品(椿の花、ぶたさんの籠)
8月	団扇作成、ひまわり、ふくろうの籠	2月 節分遊び、フラワーアレンジ、手芸作品(お雛様)
9月	防災訓練各曜日防災訓練の実施 お月見ウサギの作成	3月 ひな祭り、お花見外出(鎌倉中央公園、大船フラワーセンター)手芸作品(桜の花)

- ・誕生会として、各月の該当月生まれの方をお祝いした。(写真入りメッセージカードのプレゼント)
 - ・白寿のご利用者へお祝いを行った。
 - ・毎月季節にあった手芸作品を作成している。
- すずらんの棚や壁に展示したり、各自持ち帰っていただける作品を作成したりと工夫した。
- ・11 月末から年末にかけて、来年の干支(押絵)の作品を全員作った。

(11) 研修 事業所は、従業員の質的向上を図るため、月1回のミーティング時にテーマを決め 勉強会を行った。

①採用時研修

実施月	研修内容		
4 月	地域サポート虹の組織 運営方針について 1 日の流れ、仕事内容について リーダーにつき仕事に就く	7 月	送迎車の添乗研修 他事業所にて 1 日研修

②継続研修およびケース会議毎月1回

実施月	研修内容		
4 月	業務マニュアルの見直し 介護保険制度改正に伴い加算確認	10 月	身体拘束について
5 月	非常災害時について	11 月	認知症研修
6 月	感染症&食中毒予防について 栄区感染症対策研修(外部)	12 月	業務マニュアルの見直し 総合事業について
7 月	トイレ介助と排泄管理について	1 月	倫理規定および法令遵守
9 月	防災訓練について	2 月	事故発生予防等、緊急時の対応について 日常生活支援総合事業制度について(外部)

(12) 介護サービス情報の公表等

- ・平成 27 年 11 月 10 日訪問調査実施。公表日 平成 27 年 12 月末日

グループホーム さくらそう

(1) 事業内容

サービス類型(介護保険):地域密着型サービス

サービス種類:(介護予防) 認知症対応型共同生活介護

事業所名称:グループホーム さくらそう

事業所番号:1493100067 開設年月日:平成19年12月1日

事業者指定有効期間(6年):平成25年12月1日～平成31年11月30日

(2) 所在地 〒234-0054 横浜市港南区港南台1-10-8

TEL/FAX 045-830-5277

(3) 職員 14名 (男性2名、女性12名) (常勤5名、非常勤9名)

職名	勤務形態	人数	常勤換算
管理者 (介護職員兼務)	常勤1名	(兼務1名) 1名	0.8名
計画作成担当者 (介護職員兼務)	常勤1名・非常勤1名	(兼務2名) 2名	0.6名
看護師	非常勤1名	1名	0.1名
介護職員	常勤5名・非常勤8名	13名	5.5名
合計(実人数合計)		16名(14名)	7.0名

※介護支援専門員:3名、介護福祉士:4名、ヘルパー1級:1名、ヘルパー2級:8名、看護師:1名

(4) 利用者数

契約定員:6名 (男性1名、女性5名)年間稼働率96%2か月と3/2か月5名実績

要介護5	2名
要介護4	1名
要介護3	1名
要介護2	2名
要介護1	0名
要支援2(予防)	0名
合計	6名

※平均年齢:87.1歳 (79歳、83歳、85歳、86歳、86歳、96歳)H27年3月実績

(5) 運営方針 本事業は、認知症によって自立した生活が困難になった利用者に対して、家庭的な環境の下で、食事、入浴、排泄等の日常生活の介護及び日常生活の中での心身等の機能訓練及び作業療法を行うことにより、安心と尊厳のある生活を、利用者がその有する能力に応じ可能な限り自立して営むことが出来るよう支援することを目的とする。閉鎖的ではなく開放的に環境、家庭的な雰囲気、季節感を大事にし・寄り添い中心した介護、介助を行い、ターミナルまでできる限りの対応を行う。

※外部の人間の出入りを積極的に行う。家族を中心に、ボランティア、研修生の受け入れを積極的に行い、開放的な環境をつくり、スタッフは質の向上を意識する。

※職員の多くが地域の主婦で構成し、地域性、家庭的な雰囲気を、メリットと意識し運用。

※主治医、看護師、家族と連携相談を行い、できる限りターミナルを意識し運用。

(6) 営業時間(年中無休) 24時間 365日(年中無休) ※職員の休日、就業規則のとおりとする。

(7) ご入居条件

認知症と診断されている方で、介護保険の要支援2以上の方
少人数による共同生活を営むことに支障がないこと。

自傷他害の恐れがないこと。

常時医療機関において治療をする必要のないこと。

※医師の診断書が必要です。※横浜市に住民票がある方。

(8) 利用料金(収入内訳)

- ① 介護保険の一割または二割負担分(月額) ※厚生大臣が定める基準による(H27年8月改定)
 - 要支援 2:24,281 円/48,562 円
 - 要介護 1:24,410 円/48,820 円 要介護 2:25,568 円/51,136 円
 - 要介護 3:26,307 円/52,614 円 要介護 4:26,854 円/53,708 円 要介護 5:27,401 円/54,802 円
- ② 各種加算 月額(1ヶ月あたり) ※厚生大臣が定める基準による
 - 医療連携体制加算:1,254 円/2,176 円
 - 認知症対応サービス提供加算:192 円/384 円
 - 認知症対応型認知症専門ケア加算:96 円/192 円
 - 認知症対応処遇改善加算 I : 所定単位数の 1000 分の83に相当する単位数
 - 初期加算(初回利用日から 30 日間):963 円/1926 円
- ③ 保険外の費用(月額)
 - ・家賃:70,000 円~83,000 円 ・食材費:36,000 円 ・光熱水費:17,000 円 ・共益費:15,000
 - ・その他実費費用:レクリエーション材料費や参加費:実費(本人およびご家族の希望を確認し徴収)
 - 日常的必要と思われる費用(利用者希望で生じた場合 実費で徴収)
- ④ 入居時費用
 - 入居金 276,000 円~302,000 円
 - ※ ③の保険外の費用(月額 138,000 円~151,000 円)×2ヶ月分 ※敷金的な費用です。

(9) 事業活動収支額 別紙「事業活動収支計算書」のとおり。

(10) 年間行事計画

実施月	イベント内容	
4 月	お花見(北公園)	10 月 運動会(自治会イベント)雨天中止
5 月	子供の日(自治会イベント:北公園)	11 月 紅葉狩り(北公園)・夜間想定避難訓練
6 月	七夕かざり・夜間想定避難訓練	12 月 クリスマス会
7 月	夏祭り(自治会イベント:北公園)	1 月 正月・獅子舞・トランペット演奏
8 月	搔き氷づくり、シャボン玉遊び	2 月 豆まき
9 月	敬老の日(自治会イベント)	3 月 ひな祭り

※誕生会は、各月に原則として1回実施。当該月生まれの方をお祝する ※誕生日ケーキをおやつにする

(11) 研修計画

事業所は、従業者の質的向上を図るための研修会を次のとおり設け、業務体制を整備する。

- ① 採用時研修 採用後1ヶ月以内 ②ケース会議 毎月1回

実施月	研修内容	
4 月	痰の出し方	10 月 高齢者虐待について
5 月	終末期における介護技術	11 月 移乗の技術、実践的指導
6 月	介護福祉士のための学び	12 月 緊急時対応について
7 月	介護保険給付の内容	1 月 喀痰及び吸引研修報告と内容周知
8 月	口腔ケアについて	2 月 感染症について
9 月	介護保険の負担割合と改定	3 月 利用者の既往症とリスクについて

※認知症介護実践研修(基礎課程)受講:1人 ※認知症介護実践リーダー研修(専門課程)受講:1人

(12) 外部監査等対応

- ① 平成 27 年 11 月 外部評価・情報公表制度の調査対応
- ② 運営推進会議を年 6 回(2ヶ月に 1 回)を目標に実施、メンバー:包括支援センター職員、自治会役員、利用者、ご家族等

(13) 検討課題

- ① 空室が出来る期間の短縮(稼働率UP)が課題にむけケアプラザ等に周知する。
- ② 職員の質の向上のため、研修の充実、外部研修への参加を進める。
- ③ ターミナル介護を行うにあたっての課題の整理を進めるため職員が喀痰の研修をうける。
- ④ NPO 地域サポート虹で平成 15 年 4 月開所し、平成 28 年 4 月から 14 年目となる、エレベーターの消耗品の部品交換代の修繕費用が発生する。その他、老朽化による修繕費用の検討が必要と考える。洗濯乾燥機修理。ベランダ修繕を大家に依頼。

小規模多機能型居宅介護 かりん

(1) 事業内容

サービス類型(介護保険):地域密着型サービス
 サービス種類:(介護予防) 小規模多機能型居宅介護
 事業所名称:小規模多機能型居宅介護 かりん
 事業所番号:1493500126 開設年月日:平成 21 年 12 月 1 日
 事業者指定有効期間(6 年):平成 27 年 12 月 1 日～平成 33 年 11 月 30 日

(2) 所在地 〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷 3-62-2
 TEL/FAX :045-895-6006

(3) 職員 21名 (男性 6 名、女性 15 名) (常勤 5 非常勤 16 名) H28 年 3 月 31 日現在

職名	勤務形態	人数	常勤換算
管理者 (介護職員兼務)	常勤 1 名	(兼務 1 名) 1 名	0.6 名
計画作成担当者 (介護職員兼務)	非常勤 2 名	(兼務 2 名) 2 名	0.6 名
看護職員	常勤 1 名	1 名	1.0 名
介護職員	常勤 4 名・非常勤 16 名	(兼務 4 名) 20 名	9.0 名
事務職員 (介護職員兼務)	非常勤 1 名	(兼務 1 名) 1 名	0.5 名
合計(実人数合計)		25 名(21 名)	11.7 名

※平成 27 年度実績:介護支援専門員:2 名、介護福祉士:7 名、看護師:1 名、ヘルパー 2 級:7 名、無資格:4 名

(4) 利用者定員 24 名: 登録 12 名(男性 0 名、女性 12 名) H28 年 3 月 31 日現在

要介護 5	2 名
要介護 4	2 名
要介護 3	2 名
要介護 2	3 名
要介護 1	1 名
要支援 1	2 名
要支援 2	0 名
合計	12 名

※ご利用者登録定員 24 名 デイサービス定員 15 名 ショート定員 9 名

※平成 27 年度実績:平均年齢:88.8 歳(最低 72 歳 最高 97 歳)

※延べ人数 通所 2910 人、ショートステイ 1324 人、訪問 285 人

※数字は 28 年 3 月 31 日現在のもの

(5) 運営方針:利用者が住み慣れた地域での生活を継続できるよう、地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、利用者の心身の状況、希望およびその置かれている環境を踏まえて、通いサービス、訪問サービス、及び宿泊サービスを柔軟に組み合わせることにより、妥当適切に行う。事業者は、利用者一人ひとりの人格を尊重し、利用者がそれぞれの役割を持って家庭的な環境の下で日常生活を送ることができるよう配慮して行う。

・外部の人間の出入りを積極的に行う。地域ボランティアの受け入れを積極的に行い、開放的な環境をつくり、スタッフは質の向上を意識する。・職員の多くが地域住民で構成され、家庭的な温かい雰囲気運営していく。・主治医、看護師、家族と常に連携相談を行い、在宅で生活できる限り支援していく。

(6) 営業時間(年中無休) ※職員の休日、就業規則のとおりとする。

- ① 通いサービス 原則 9:00～17:00
- ② 訪問サービス 原則 9:00～17:00 ※緊急時 24 時間対応可能
- ③ 宿泊サービス 17:00～翌 9:00

(7) サービス提供地域 横浜市栄区の全域、港南区の一部、戸塚区の一部

※原則として生活圏域(中学校区 施設から 2～3km 圏内)。それ以外の地域でも相談の上、受け入れを行う場合がある。・横浜市港南区の一部・・・日野 9 丁目、日野南 1 丁目～7 丁目、港南台 3～5 丁目、港南台 9 丁目、上永谷町、

日限山 2～4 丁目、丸山台 4 丁目、野庭町の一部(舞岡上郷線より西側(栄区側))・横浜市戸塚区の一部… 下倉田町、南舞岡 1 丁目～4 丁目、舞岡町の一部(舞岡上郷線より西側(栄区側))

(8) 利用料金(収入内訳) ※厚生労働大臣が定める基準によるものとする

- ① 介護保険の一割または二割負担分 月額 ※厚生大臣が定める基準による
 要支援1:3,703 円/ 7,405 円 要支援 2:7,483 円/14,965 円
 要介護1:11,229 円/22,457 円 要介護 2:16,502 円/33,004 円
 要介護 3 :24,004 円/48,007 円 要介護 4:26,493 円/52,986 円 要介護 5 :29,212 円/58,424 円
- ② 各種加算 月額(1ヶ月あたり) ※厚生大臣が定める基準による
 総合マネジメント体制強化加算:一割負担 1,088 円/二割負担 2,176 円
 サービス提供体制強化加算Ⅲ:381 円/762 円
 処遇改善加算Ⅰ: 393 円～2,397 円/786 円～4,794 円(当月適用単位をもとに計算)
 認知症加算(該当者のみ) 加算Ⅰ:871 円/1,741 円 加算Ⅱ:544 円/1,088 円
 初期加算(初回利用日から 30 日間):一日あたり 33 円/66 円
- ③ 保険外の費用
 食費:朝食 350 円 昼食 650 円 夕食 650 円 ・宿泊費:一泊 3,000 円
 レクリエーション材料費や参加費:実費(本人およびご家族の希望を確認し徴収)
 ※ その他、日常的必要と思われる費用(利用者希望で生じた場合 実費で徴収)

(9) 事業活動収支額 別紙「事業活動収支計算書」のとおり。

(10) 年間行事計画

実施月	イベント内容		
4 月	お花見	10 月	作品展の作品作り
5 月	端午の節句・遠足	11 月	紅葉狩り 11/5
6 月	室内レクリエーション	12 月	クリスマス会 12/22
7 月	七夕	1 月	新年会
8 月	夏祭り 8/18	2 月	節分 2/3
9 月	敬寿会 9/22	3 月	ひな祭り

※誕生日会は、各利用者の誕生日に一番近い利用日に実施

(11) 研修計画 事業所は、従業員の質的向上を図るための研修会を次のとおり設け、業務体制を整備する。

- ① 採用時研修 採用後1ヶ月以内 ②ケース会議 毎月1回

実施月	研修内容		
4 月	トイレ介助と排泄管理	10 月	感染症について
5 月	口腔ケア、健康管理	11 月	個人情報保護・プライバシー保護
6 月	リハビリ体操、転倒予防	12 月	リスク管理
7 月	緊急時の対応、避難訓練	1 月	身体拘束
8 月	サービスの質の向上、自己評価	2 月	避難訓練、防災訓練
9 月	認知症について	3 月	次年度の課題検討・研修計画作成

(12) 外部監査等対応

- ①運営推進会議 2ヵ月毎 年6回実施活動報告及び活動の改善について会議をおこなう。
 メンバー:ご家族、ご利用者、包括支援センター職員、自治会役員、民生・児童委員、地域ボランティア
- ②外部評価:平成 27 年度から外部評価の実施方法が変更となった。
 ※事業所で行った「自己評価」を、運営推進会議のメンバーから評価を受ける。
 平成 28 年 3 月 18 日運営推進会議実施。横浜市へ報告。

(13) 検討課題

- ① 地域イベントの参加、小規模多機能型居宅介護 かりん を知っていただく。
- ② 新規契約者の獲得にむけて、地域包括支援センターや、居宅介護支援事業者などへの営業活動。地域住民や民生委員へ、小規模多機能型居宅介護事業所の説明や見学の受入れ
 サービスの質の向上、職員の研修の充実、法人内他事業所との交換研修、外部研修への参加を進めたい。ヒヤリハット報告書、事故報告書の作成を徹底、スタッフ間で情報の共有し、再発予防、防止につなげる。

小規模多機能型居宅介護 くるみ

(1) 事業内容

サービス類型(介護保険):地域密着型サービス
 サービス種類:(介護予防) 小規模多機能型居宅介護
 事業所名称:小規模多機能型居宅介護 くるみ
 事業所番号:1493500134 開設年月日:平成 22 年 4 月 1 日
 事業者指定有効期間(6 年):平成 22 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

(2) 所在地 〒247-0008 横浜市栄区本郷台 4-28-12
 TEL/FAX 045-893-7517

(3) 職員 19名 (男性4名、女性15名) (常勤1名、非常勤18名)

職名	勤務形態	人数	常勤換算
管理者 (計画作成担当者兼務)(介護職員兼務)	常勤1名	(兼務1名) 1名	0.6名
計画作成担当者 (事務職員兼務)(介護職員兼務)	常勤1名・非常勤2名	(兼務3名) 3名	0.6名
看護職員	非常勤2名	2名	1.2名
介護職員	非常勤14名	17名	7.0名
事務職員 (介護職員兼務)	非常勤1名	(兼務1名) 1名	0.2名
合計(実人数合計)		24名(19名)	9.6名

※計画作成担当者(介護支援専門員)は3名設置 うち1名は管理者兼務

※常勤換算:常勤勤務時間週 40 時間=1名で設定

※資格保持状況:介護支援専門員 3名、介護福祉士 5名、ヘルパー1級 1名、ヘルパー2級 6名、正看護師2名

(4) 利用者数

契約定員:24名 平成 27 年度実績 13名(男性0名、女性13名) 平成 28 年 3 月末日時点

要介護5	0名
要介護4	1名
要介護3	2名
要介護2	2名
要介護1	6名
要支援2(予防)	1名
要支援1(予防)	1名
合計	13名

※契約定員:24名/日中 通いサービスの定員:12名/宿泊定員:4名

※平成 27 年度実績:13名

(5) 運営方針 利用者が住み慣れた地域での生活を継続できるよう、地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、利用者の心身の状況、希望およびその置かれている環境を踏まえて、通いサービス、訪問サービス、及び宿泊サービスを柔軟に組み合わせることにより、妥当適切に行う。事業者は、利用者一人ひとりの人格を尊重し、利用者がそれぞれの役割を持って家庭的な環境の下で日常生活を送ることができるよう配慮して行う。

※家族が気軽に来られる場とする。地域ボランティアの受入れを積極的に行い、地域に開かれた環境を作る。スタッフは質の向上を意識して業務にあたる。

※自治会、地域機関との連携をはかり、行事への参加や地域住民の来訪を積極的にすすめていく。夜間想定避難訓練の防災活動についての連携を強化していく。

※主治医、看護師、家族と常に連携・相談を行い、在宅で生活できる限り支援をしていく。

※行政、地域包括支援センター等と常に連携し、在宅の継続が困難となった場合や緊急対応が必要な際には、本人が必要な支援を受けられるよう速やかな対応を行う。

(6) 営業時間(年中無休) ※職員の休日、就業規則のとおりとする。

- ① 通いサービス 原則9:00～17:00
- ② 訪問サービス 原則9:00～17:00※緊急時24時間対応可能
- ③ 宿泊サービス 17:00～翌9:00

(7) サービス提供地域 横浜市栄区の全域、港南区の一部、戸塚区の一部

※原則として生活圏域(中学校区 施設から2～3km圏内)がサービス提供の対象であるが、それ以外の地域でも相談の上、受け入れを行う場合がある。・横浜市港南区の一部…日野9丁目、日野南1丁目～7丁目、港南台3～5丁目、港南台9丁目、上永谷町、日限山2～4丁目、丸山台4丁目、野庭町の一部(舞岡上郷線より西側(栄区側))・横浜市戸塚区の一部…下倉田町、南舞岡1丁目～4丁目、舞岡町の一部(舞岡上郷線より西側(栄区側))

(8) 利用料金(収入内訳)

- ① 介護保険の一割または二割負担分(月額) ※厚生大臣が定める基準による
 要支援1:一割負担 3,703円/二割負担 7,405円 要支援2:7,483円/14,965円
 要介護1:11,229円/22,457円 要介護2:16,502円/33,004円
 要介護3:24,004円/48,007円 要介護4:26,493円/52,986円 要介護5:29,212円/58,424円
- ② 各種加算 月額(1ヶ月あたり) ※厚生大臣が定める基準による
 総合マネジメント体制強化加算:一割負担 1,088円/二割負担 2,176円
 サービス提供体制強化加算Ⅲ:381円/762円
 処遇改善加算Ⅰ: 393円～2,397円/786円～4,794円(当月適用単位をもとに計算)
 認知症加算(該当者のみ) 加算Ⅰ:871円/1,741円 加算Ⅱ:544円/1,088円
 初期加算(初回利用日から30日間):一日あたり33円/66円
- ③ 保険外の費用
 食費:朝食 350円 昼食 650円 夕食 650円・宿泊費:一泊 3,000円
 レクリエーション材料費や参加費:実費(本人およびご家族の希望を確認し徴収)
 ※ その他、日常的必要と思われる費用(利用者希望で生じた場合 実費で徴収)

(14) 事業活動収支額 別紙「事業活動収支計算書」のとおり。

(15) 年間行事報告

実施月	イベント内容	
4月	お花見(四丁目第二公園、舞岡公園等)	10月 作品展の作品作り
5月	端午の節句	11月 紅葉狩り・作品展の見学/フラワーアレンジメント
6月	室内レクリエーション	12月 クリスマス会 職員による出し物、ビンゴゲーム
7月	七夕/南京玉すだれ・音楽演奏ボランティア	1月 新年会 地域ボランティアによる演奏会
8月	夏祭り/流しそうめん	2月 節分
9月	敬老の日ランチ/運動会	3月 ひな祭り

※誕生会は、各月に原則として1回実施。当該月生まれの方をお祝した ※平成 27 年度:顔写真を貼りスタッフが寄せ書きした色紙をプレゼント ※当日出席の利用者とスタッフ全員でお祝い 誕生日ケーキをおやつにする

★以下の企画は、ご利用者の心身の状態が良好の場合に実施 ・外食ランチ ファミリーレストラン等での会食(年2回)・近隣小学校(小菅ヶ谷小学校 徒歩3分)での運動会の観戦(年1回)・公共の展示場「リリス」や「あーすぷらざ」での鑑賞イベントや展示会の見学(随時)・自治会主催のイベント どんど焼き、夏祭り、防災訓練などへの参加(随時)・自治会主催「ふれあいサロン」への参加(対象:自治会居住者 随時)
 ・近隣公園(舞岡公園、小菅ヶ谷北公園)へのドライブ、お茶飲み、自然散策

(16) 研修報告

事業所は、従業者の質的向上を図るための研修会を次のとおり設け、業務体制を整備する。

- ①採用時研修 採用後1ヶ月以内 ②ケース会議 毎月1回

実施月	研修内容	
4月	消防計画、緊急時の対応(火災・地震)	10月 サービスの質の向上、自己評価とは
5月	倫理、法令遵守、個人情報保護、プライバシー保護	11月 感染症予防、嘔吐処理の実技
6月	入浴介助・浴室リフト使用実技	12月 休み
7月	排泄介助、水分補給	1月 リスク管理
8月	介護支援表の確認	2月 感染症予防 グローブの使い方など
9月	食事介助、調理の工夫、嚥下障害と誤嚥性肺炎	3月 来年度の年間行事・研修計画

(17) 外部監査等対応

- ・運営推進会議 2ヵ月毎(奇数月)年6回 実施活動報告及び活動の改善について会議をおこなう。
メンバー:包括支援センター職員、自治会役員、民生・児童委員、地域ボランティア、家族、利用者
- ・平成 27 年度から外部評価の実施方法が変更となった。
事業所で行った「自己評価」を、3月の運営推進会議でメンバーから評価を受けた。

(18) 検討課題

- ① 新規契約者の獲得にむけて
地域包括支援センターや、居宅介護支援事業者などへの営業活動
地域住民や民生委員へ、小規模多機能型居宅介護事業所の説明や見学の受入れ
- ② 職員の研修の充実
法人内他事業所との交換研修、外部研修への参加を進めたい

横浜市栄区地域子育て支援拠点事業
栄区地域子育て支援拠点にこりんく

(1) 事業内容

事業名称 栄区地域子育て支援拠点にこりんく
対 象 0 歳～未就学児とそのご家族の方 妊娠中の方
子育て支援や活動に興味のある方

(2) 所在地 横浜市栄区桂町 711 番地「さかえ次世代交流ステーション」1 階

TEL・fax 045-898-1615

(3) 職員 13 名

職名	保育士	その他
常勤	4	1
非常勤	6	2

(4) 年間利用者数

活動日数	249 日（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）
利用者数	21920 人
平均利用者数	88 人/日

※月別の詳細は以下表を参照

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1日平均利用者数	率 (%)
開所日数	21日	20日	21日	23日	21日	20日	23日	19日	19日	20日	19日	23日	249日		
0 歳児	339	395	406	432	289	325	406	357	315	277	288	352	4181	16.8	36.8
1 歳児	305	318	334	374	262	332	297	276	254	275	253	340	3620	14.5	31.9
2 歳児	130	154	184	181	150	137	137	133	136	156	141	166	1805	7.2	15.9
3 歳児	52	93	75	97	106	85	102	80	106	93	78	95	1062	4.3	9.3
4 歳児	30	26	36	65	57	25	15	15	37	33	34	40	413	1.7	3.6
5 歳児	14	9	13	46	43	13	6	13	12	18	7	19	213	0.9	1.9
6 歳児	0	0	3	9	14	1	5	2	4	8	5	15	66	0.3	0.6
就学児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
子ども 小計	870	995	1051	1204	921	918	968	876	864	860	806	1027	11360	45.6	100
父	24	37	27	53	32	39	38	20	37	29	23	44	403	1.6	3.8
母	790	859	928	1045	796	827	884	787	764	755	696	877	10008	40.2	94.8
祖父	0	0	1	0	3	2	1	2	1	4	4	3	21	0.1	0.2
祖母	4	13	8	6	4	9	12	8	1	9	5	8	87	0.3	0.8
本人以外の子供	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プレパパ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
プレママ	0	0	1	7	0	2	3	3	1	4	2	3	26	0.1	0.2
その他	1	1	2	0	0	2	0	4	0	0	0	4	14	0.1	0.1
親等 小計	819	910	967	1111	836	881	938	824	804	801	730	939	10560	42.4	100
合計	1689	1905	2018	2315	1757	1799	1906	1700	1668	1661	1536	1966	21920	88	100

(5) 運営方針

地域子育て支援拠点事業の理念

事業目的 1 安心して子どもを生み育て、子育てに喜びを感じることができる社会環境を形成する。

事業目的 2 子育てを地域全体で支援する地域力の創出に寄与する。

<p>おやこの居場所</p>	<p>○子どもの成長に合わせた、発達プログラムの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベビーマッサージ 186 組 416 名 ・音楽あそび 22 回 232 組 466 名 ・ リトミック 21 回 617 組 601 名 ・みんなであそぼう 123 組 260 名 ・おやこあそび 10 回 163 組 338 名 ・英語リトミック 12 回 118 組 192 組 ・五感であそぼう 2 回 14 組 30 組 <p>○母親のリフレッシュプログラムの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子ヨガ 12 回 159 組 321 名 ・ おやこ陶芸 17 回 138 組 282 名 ・ みんなでストレッチ 11 回 114 名 (個別相談 : 47 名) ・抱っこママ隊 10 回 143 組 286 名 <p>○利用者間の交流を促すための企画を継続的に実施</p> <p>①年齢別交流プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 0 ちゃんベビーあつまれ 11 回 487 組 981 名 ・ 1 才チビちゃん集合 11 回 184 組 378 名 ・ 2 才児あつまれ 12 回 115 組 257 名 ・ おやこあそび 10 回 163 組 338 名 ・ お誕生会 12 回 260 組 511 名。 <p>②幼稚園に在籍している先輩の母親と未就園の母親の交流会 「幼稚園ママと話そう」 7/7 24 名。</p> <p>③妊娠期の支援「お花で遊ぼう」年間 3 回 8 名</p> <p>④若年層母親への支援「ヤングママの会」年間 12 回 50 組 110 名</p> <p>⑤ふたご・みつごの支援 「ふたご・みつごの会」実施 12 回 26 組 80 名</p> <p>○災害時の避難場所の対応等、発災時に向けた体制を整備を行う</p> <p>ステーション合同避難訓練 12/8 フレンズ☆SAKAE、ぴっころんど利用者対称(16 時実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステーション合同避難訓練 5/15 14 組 30 名 ・スローダン研修「2 階に取り残された時の避難方法・スローダンの使い方」1/25(運営 2 法人職員) スタッフ 6 名参加 ・避難訓練(利用者も含む) 12 回実施(地震・火災・不審者対応等) <p>○ファミリー支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「パパママ一緒にふれあい遊び」2 回 29 組 65 名 ・「パパママ一緒に運動あそび」3 回 28 組 72 名 <p>○父親支援(交流の場)</p> <p>パパたちあつまれ実施①「ふれあひあそび」14 組 28 名 5/16 ②「公園遊び」雨天のため室内にて 10 組 30 名 7/18③「救急救命法」17 組 36 名 10/17④「いたち川ウオークラリー」雨天のため室内にて 9 組 18 名 1/30 ⑤「親子ゲーム&記念製作」12 組 33 名 3/19</p> <p>○祖父母、地域の方への支援</p> <p>「孫育て講座」を実施 第 1 回「地域で育つ栄っ子」12/2 9 名 第 2 回「乳幼児親子との交流 12/3 19 名 ②妊娠期の母親への支援として、「お花で遊ぼう」を実施 3 回 8 名</p> <p>○多様な養育者が拠点に興味を持ち出向くきっかけとなるよう地域のボランティアや学生等を受け入れる工夫を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①栄ソリストティさんによるふれあひあそび(地域ボランティア) 6/30 32 組 65 名 ②さかえダンディーズさんによるなつかしの唱歌ミニコンサート(地域コンサート) 7/21 27 組 54 名 ③おもちゃ病院年間 15 回おもちゃ病院さんによる「ウクレレ演奏」2 回④にんじんクラブ年間 11 回
----------------	--

<p>子育て相談</p>	<p>○いつでも気軽に相談しやすい環境づくりに努めた。</p> <p>○相談者に個室利用の意向を聞き対応することで、安心して相談できる環境を準備した。</p> <p>○養育者のニーズに沿った内容の相談日を設定した。</p> <p>助産師相談 22 回 71 件 保育コンシェルジュ相談 12 回 52 件</p> <p>○「傾聴」「受容」「共感」「自己決定」を心がけ相談対応した。</p> <p>○相談内容の集計から傾向を把握し日々のミーティング、毎月のスタッフ会議で振り返りを行い共有した。</p> <p>○スタッフのスキルアップのため、事例検討会を開催する。外部研修を活用。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 栄区子育て支援に関わる方の研修「子育て支援者のマインド&スキル」第 1 回 5/25 51 名 第 2 回 10/25 (31 名) (拠点主催) (講師：鎌倉女子大学、小泉裕子先生) ・ 子育て支援従事者の為の基礎研修 5/18・7/6 1 名(局主催) ・ 子ども子育て支援新制度研修 7/3 1 名 (内閣府主催) ・ 療育セミナー 8/7、10、2 名 (港南療育センタ主催) ・ 内部研修 「傾聴」 6/22・7/27・9/28 <p>○各種専門機関の役割を再確認し、連携・連絡体制を作るため、現状の把握の検討を行った。</p> <p>○専門的対応が必要な相談は栄区こども家庭支援課と、定例会にて共有し対応。緊急な場合は随時報告、共有し対応を行った。</p>
<p>情報提供</p>	<p>○地域の子育て支援を行っている各関係機関団体等（幼稚園、CP 等）と連携を図ることで、必要な情報を収集しホームページや情報コーナーで提供した。</p> <p>○毎月にこりんく通信を発行し、区内の市民利用施設や地域の子育て関係機関団体等に配布する（1500 部）</p> <p>○HP を適宜更新し旬な情報を入手できる工夫をする（子育てサポートシステム・利用者支援事業・サロンひろばのホームページ増設）</p> <p>○両親教室に向いて、出産を控えた夫婦へ子育て支援情報を提供した。(栄区地域子育て支援拠点の紹介)</p> <p>○情報コーナーを地域や内容別に分かりやすく整理する。(幼稚園、CP 等)</p> <p>○園長会議に向いて拠点での情報提供について協力を得た。</p> <p>○地域の子育て支援に関わる方や、利用者等が、拠点を通じて気軽に地域情報を提供できるよう努めた。</p> <p>○子育てマップの更新を区と協働で行う（平成 28 年度 4 月改訂）</p> <p>○様々な媒体を通して拠点自体の周知を図る。(広報さかえ、ぷらっと通信、タウン誌、Jcom 等)</p> <p>○区で開催している事業に向いて周知を図る（さかえっこの笑顔ひろげ隊等）</p> <p>○利用者の掲示板利用の基準に基づいて利用者が掲示板を活用しやすい工夫をおこなった。</p>
<p>人材育成</p>	<p>①区社協、豊田地域ケアプラザと連携し中学生の職業体験の場所を提供した。</p> <p><豊田>8/20 2 名<区社協>7/28・29・30 1 名</p> <p>②学生（栄高校 6/4 打ち合わせ 3 名事前オリエンテーション 7/6 12 名実習 7/21～8/7 12 名 本郷中学校事前オリエンテーション 1/7 2 名 1/20 3 名 神奈川県福祉大学看護学生 7/24 2 名 9/17 2 名 10/2 2 名 田園調布大学 8/25 1 名 磯子高校初任研修 8/21・28・29 1 名 山手学院高等部シンガポール交流生 9/11 9 名 鎌倉女子大学研究生 1 名他）を実習生として受け入れた。</p>
<p>ネットワーク</p>	<p>①子育て支援団体連絡会に事務局として参加。</p> <p>第 1 回交流会（6/26）第 2 回発達障害理解研修（9/1）第 3 回前回研修振り返り（12/1）第 4 回よこはま港南地域療育センター視察研修（2/10）を実施。</p> <p>②得!!わくわく子育て講座実施 共催：区・地域ケアプラザ・拠点</p> <p>豊田ケアプラザ「幼児食・乳児食の話」9/17 10/13 32 組 66 名 笠間ケアプラザ「いざという時に役立つ防</p>

	<p> 災の知恵講座」10/31 14 組 35 名父親 16 名 桂台ケアプラザ「幼児食の話&親子でクッキング」11/24 15 組 32 名 中野ケアプラザ「子どもに優しくなれる子育て」3/8 19 組 52 名 小菅ヶ谷ケアプラザ「絵本 &おもちゃの話」2/12 14 組 28 名 野七里ケアプラザ「親子遊びと保健師さんの話」11/27 7 組 15 名「幼児の食事の工夫と人気のおやつ」3/11 11 組 26 名 ③栄区子ども部会に参加 6/30 9/11 2/17 意見交換を行った。 ④さかえっこ笑顔ひろげ隊に参加。5/28 6/23 7/21 8/18 9/30 12/11 地域で見守る子育ての啓発を行った。 ⑤JA 横浜と共催で講座「横浜農業の話・旬の野菜食べ比べ」10/14 16 組 34 名「横浜農業の話・キッチンガーデン」3/18 15 組 35 名を実施 ⑥パン工房夢と連携し、月に一度パン販売を行った。計 12 回 ⑦豊田地区サロン「の～びのび」立上げ・運営サポートを行った。計 10 回 ⑧地域サロンへの出張支援 おやこ遊び（ふれあい遊び・パネルシアター等）を提供（子育てサロン「にじいろ」「すくすく」） ⑨豊田子どもネットワーク委員会に参加。地域の子育て情報や現状を把握し、今後の地域支援に活かす。地域福祉保健計画策定に参加 8/8 10/5 12/2 1/27 ⑩小菅ヶ谷繋がるプラン（地域福祉保健計画策定の一環）に参加 8/8 10/5 ⑪各地域の育児教室に参加。ふれあいあそび、拠点周知を行い、各地域の親子と出合う機会となると共に、拠点来館へと繋がった。（各地域 1 回） ⑫栄区幼稚園園長会議に参加し、情報の提供を得た。5/21 ⑬幼稚園協会勉強会に参加。「子育て支援拠点と幼稚園とのかかわりについて」9/29 ○栄区の子育て支援者と交流会を実施。2/17 拠点で活動しているボランティア対象にボランティア交流会実施。3/28 ○子育て支援団体連絡会に事務局として参加。第 1 回交流会（6/26）第 2 回発達障害理解研修（9/1）第 3 回前回研修振り返り（12/1）第 4 回よこはま港南地域療育センター視察研修（2/10）を実施。（拠点主催、鎌倉女子大学 小泉優子先生）サークルリーダー研修を区、子育て支援者、拠点協働で実施。12/1 遊びのスキルアップを図ると共に、サークル同士の交流を図った。12/1 21 組 43 名 ○まだつながりのない地域の子育て支援関係者・団体とつながり、拠点事業の幅を広げる。（療育・地区センター・病院等） </p>
<p>子育てサポートシステム</p>	<p> 安心して子育てができるよう、地域ぐるみでの孫子育て支援や、仕事と育児を両立できる環境を作ることを目的とした会員制の有償の支え合い活動のサポートを行った（平成 27 年 10 月移管） ・入会説明会 9 回実施 77 名参加【1400 部広報・周知】・ 個別説明会 8 回 13 名参加・ 研修会 孫育て講座「地域で育つ栄っ子」～子育てを見守るあったかいまち栄～12/2 9 名 第 2 回「乳幼児親子との交流 12/3 19 名 ・会員交流会「フラワーアレンジメントでこんにちは」2/20 8 名、「エコクラフトかご作りでこんにちは」3/15 6 名 ・子育てサポートシステム通信【700 部広報・周知】 </p>
<p>利用者支援事業</p>	<p> 子育て期のいろいろな悩みごとなどについて、横浜子育てパートナーが相談者の気持ちに寄り添いながら必要な情報を調べたり、適切な支援機関の紹介等を行った。平成 28 年 1 月 26 日事業開始（個室での相談・ひろばでの相談・専用ダイヤル相談） </p>

(6) 開設時間 10 時～16 時（休館日：日・月・祝 年末年始）

(7) 収入内訳 補助金 31,265,736 円
 利用料 0 円（入館料無料）

(8)年間行事

月	主な活動
4月	・パパママ一緒にふれあい遊び（参加 20 組・43 名）
5月	・玉ねぎ収穫（周知）（地域の方参加 200 組）＜民生委員・児童委員との連携＞ ・子育て支援者研修（参加 51 名）＜鎌倉女子大学との共催＞ ・パパたち集まれ（参加 4 組・8 名・父親 4 名）
6月	・栄ソリストイー（参加 32 組・68 名）＜地域ボランティアとの交流＞ ・リズム&リトミック（参加 22 組・56 名）＜地域ボランティアとの交流＞ ・ウクレレ（参加 21 組・43 名）＜地域ボランティアとの交流＞ ・パパたち集まれ（参加 26 組・61 名・父親 14 名）
7月	・「パパたち集まれ」乳幼児救急救命法（参加 19 組・51 名）＜赤十字との共催＞ ・プレママ「お花で遊ぼう」（参加 4 名） ・幼稚園ママと話そう（ボランティア 9 名・参加 15 名） ・栄養と離乳食の話（0ちゃんベビー集まれ）（参加 49 組・98 名）＜区：栄養士＞ ・歯のはなし（1 オチビちゃん集合）（参加 15 組・30 名）＜歯科衛生士＞ ・トイレトレーニングについて（2 才児集まれ）（参加 13 組・28 名）＜桂台保育園：保育士＞ ・七夕会（参加 55 組・123 名）（音楽・手品・コーラスのパパママボランティア参加） ・さかえダンディーズ（参加 27 組・58 名）＜地域ボランティアとの交流＞ ・五感であそぼう（参加 8 組・17 名）
8月	・パパママ一緒に運動あそび（参加 10 組・27 名）＜スポーツアドバイザー＞ ・水あそび（全 4 回 参加 43 組・89 名） ・交通安全教室&すいかわり（参加 20 組・54 名）＜民生委員・児童委員との連携＞ ・ハワイアンリトミック（参加 12 組・24 名）＜地域ボランティアとの交流＞
9月	・パパママ一緒にふれあい遊び（参加 9 組・22 名） ・次世代交流ステーション「ステーション祭り」（参加 836 名）
10月	・手洗いチェッカー（参加 11 組・22 名）＜区：保健師＞ ・J A 横浜「野菜の食べ比べ」（参加 16 組・32 名）＜J A 横浜と共催＞ ・ウクレレ（参加 34 組・71 名）＜地域ボランティアとの交流＞ ・子育て支援者研修（参加 35 名）＜鎌倉女子大学との共催＞ ・パパたち集まれ（参加 10 組・30 名・父親 10 名）
11月	・パパママ一緒に運動あそび（参加 9 組・22 名）＜スポーツアドバイザー＞ ・プレママ「お花で遊ぼう」（参加 2 名） ・にこりんくふれあいコンサート（参加 300 名）
12月	・クリスマス会（コーラス・リトミックのパパママボランティア参加）（参加 66 組・160 名） ・さかえダンディーズ（参加組 7・14 名）＜地域ボランティアとの交流＞ ・孫育て講座（参加 39 名） ・サークルリーダー研修（参加 21 組・43 名）＜区・子育て支援者と共催＞
1月	・豆まき（鬼役パパボランティア参加）（参加 28 組・67 名） ・合同保育講座「ムーブメントで遊ぼう」（参加 29 組・62 名） ＜公立保育園・やまゆり保育園との共催＞
2月	・パパママ一緒に運動あそび（参加 9 組・23 名）＜スポーツアドバイザー＞ ・手洗いチェッカー（参加 25 組・50 名）＜区：保健師＞ ・ヘルスマイト（参加 16 組・33 名） ・おひな祭り会（コーラスママボランティア参加）（参加 47 組・96 名）
3月	・乳幼児応急手当（参加 14 組・36 名・父親 7 組）＜赤十字との共催＞ ・プレママ「お花で遊ぼう」（参加 2 名） ・J A 横浜「キッチンガーデン」（参加 15 組・29 名）＜J A 横浜と共催＞ ・パパたち集まれ（参加 12 組・33 名・父親 12 名） ・五感であそぼう（参加 10 組・23 名）

**横浜市親と子のつどいの広場事業
OYAKO CLUB チューリップ おやこのひろば**

(1) 事業内容

事業名称 OYAKO CLUB チューリップ おやこのひろば

対 象 0 歳～未就学児とそのご家族の方 妊娠中の方

(2) 所在地 横浜市栄区上郷町 106-1 第 2 ミサキビル 101 号

TEL・fax 045-892-1030

(3) 職員 7 名

職員	保育士	その他
人数	3	4

(4) 年間利用者数

活動日数	227 日 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)
利用者数	3,710 人 (利用組数 1,623 組)
平均利用者数	16.3 人/日 (平均利用組数 7.1 組/日)

※月別の詳細は以下票を参照

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1日平均 利用者数	率 (%)
開所日数	20日	17日	21日	20日	17日	18日	20日	19日	18日	17日	19日	19日	227日		
0歳児	35	31	49	50	45	34	26	52	58	54	58	53	545	2.4	26.3
1歳児	37	53	65	77	23	57	58	43	37	39	49	53	591	2.6	28.6
2歳児	40	34	36	43	38	40	40	37	46	33	26	18	431	1.9	20.8
3歳児	33	12	21	33	39	26	31	24	21	35	33	28	336	1.5	16.2
4歳児	9	8	12	37	27	17	12	8	6	14	8	8	166	0.7	8.0
5歳児															
6歳児															
就学児															
子ども小計	154	138	183	240	172	174	167	164	168	175	174	160	2069	9.1	100
父	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	4	7	0	
母	117	112	140	173	120	140	136	143	154	134	138	120	1627	7.2	
祖父	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
祖母	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	4	0	7	0	
本人以外の 子共	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
親等 小計	119	112	140	173	120	140	136	145	155	134	143	124	1641	7.2	100
合計	273	250	323	413	292	314	303	309	323	309	317	284	3710	16.3	100

(5) 運営方針

地域子育て支援拠点事業の理念

事業目的 1 人と人との繋がりを大切にし、地域・利用者に貢献する。

事業目的 2 小さな成長などを言葉で伝え、母の気づきを促したり、喜びを共有する。

おやこの居場所	<ul style="list-style-type: none"> ・初めての方や一組で来られた方もスタッフがゆったりと接することで安心して過ごせるように心がける。 ・スタッフは、母同士の交流のパイプ役として会話を配慮する。 ・親子で作品作りを楽しみその作品を毎月の壁面に利用する。 ・ひろばを利用しながら外遊びの楽しさや大切さを伝えていく。 ・チラシ配りをしてひろばの見学に誘い利用に繋げていく。 ・月に一度、親子遊び・小麦粉粘土・わらべ歌・お誕生会を楽しめるよう工夫する。 ・ふれあい遊び、親子遊び、わらべ歌遊びを通して触れ合うことの大切さや楽しさを実感してもらい、家庭でもより豊かなふれあいに繋がるようアイデアを提供する。 ・人数が多い日は、集団の苦手な利用者が溶け込みやすいように配慮する。 ・お迎え、お見送りは特に大切な時間とし、安心安全を心掛けて対応する。
子育て相談	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の様子を見ながら、話しやすい空間作りを心掛ける。 ・利用者に子どもの成長を具体的に伝え母親の新たな気づきになるよう、一緒に子どもの成長を喜ぶ。 ・利用者に寄り添い話しやすい雰囲気にとともに内容によっては、周りの利用者に声をかけて悩みを共有する。 ・スタッフ同士の話し合いを大切にし、共通理解のもと個々のケースに対応する。 ・赤ちゃんの日には、特別プログラムとして栄養士さんに離乳食の話し、保育園の先生に子供との接し方等内容を充実させPRを行う。
情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・市や区からの情報や地域ケアプラザ等で催されるものを提示し提供する。 ・ひろば通信や情報をホームページで提供する。 ・幼稚園や保育園、一時預かりや子どもの遊び場など、利用者が必要としている情報を提供する。 ・町内会の回覧板で伝えられた地域の情報を提供する。 ・利用者の年齢や地域に合った情報を伝える。 ・受動的情報提供だけでなく、おやこのひろば情報を積極的に配信していく。
子育て支援に関する講習	<ul style="list-style-type: none"> ・月に一度、小麦粉粘土・親子遊び・赤ちゃんの日・わらべ歌・お誕生会を行う。 ・近隣の施設において親子で楽しめる講座を7回開催する。 ・特別企画（消防士による防災の話し・栄養士による離乳食、幼児食の話し・保育園の先生による子育ての話し等）を開催する。 ・ひろばで、手遊び・絵本の読み聞かせ等を行う。 ・毎月のミーティングで講習実施内容を共有し事例検討をしながらスキルアップを図る。

(6) 開設時間 10時～15時（休館日：土・日・祝・第4月曜日 8/12～14、12/29～1/4）

(7) 収入内訳 利用料 100 円

(8)年間行事

月	主な活動	
4 月	21 日	春のお散歩 いたち川～公園 12 名(6 組)
5 月	26 日	キッズリトミック 中野地域ケアプラザ 59 名(29 組)
6 月	25 日	七夕飾り 25 名(11 組)
7 月	8 日	防災の話し(消防士さんに聞いてみよう!) 6 名(3 組)
	29 日	キッズ体操(体を動かすって面白い!)中野地域ケアプラ 62 名(27 組)
8 月		
9 月	30 日	チャン助さんショー 桂台ケアプラザ 50 名(23 組)
10 月	2 日	幼稚園ってどんなところ? 先輩ママに聞いてみよう 45 名(20 組)
11 月	10 日	キッズリトミック 上郷地区センター 52 名(26 組)
12 月	11 日	クリスマス会 JA 横浜本郷台東支店 52 名(24 組)
1 月	14 日	凧揚げ おやこのひろば 18 名(13 組)
2 月	15 日	親子ヨガ 中野地域ケアプラザ 42 名(20 組)
	25 日	保育園の先生のお話し 14 名(7 組)
3 月	4 日	タッチケア おやこのひろば 18 名(8 組)
	30 日	チャン助さんショー おやこのひろば 38 名(16 組)

毎月開催イベント

◆親子遊び ◆小麦粉粘土 ◆赤ちゃんの日 ◆お誕生会 ◆わらべ歌

区、および「にこりんく」主催イベント

- ◆さかえ次世代交流ステーション ステーションまつり(9/6)
- ◆栄区民まつり(11/1)
- ◆にこりんくクリスマスコンサート(12/6)

横浜市親と子のつどいの広場事業

OYAKO CLUB チューリップ おやこの駅ひろば

(1)事業内容

事業名称 OYAKO CLUB チューリップ おやこの駅ひろば
 対 象 0歳～未就学児とそのご家族の方 妊娠中の方
 子育て支援や活動に興味のある方

(2)所在地

横浜市笠間 1-1-1 JR 大船駅笠間口通路内（～H 28.3.16 まで）
 横浜市栄区笠間 4-11-6 グランフォレスト 1-B（H.28.3.22～）
 TEL・fax 045-895-6320

(3)職員 5 名

職名	保育士	その他
人数	3	2

(4)年間利用者数

活動日数	226 日（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）
利用者数	6199 人（利用組数 2851 組）
平均利用者数	27.4 人／日（平均利用組数 12.6 組／日）

※月別の詳細は以下票を参照

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1日平均 利用者数	率 (%)
開所日数	20日	17日	21日	21日	17日	18日	20日	19日	18日	17日	19日	19日	226日		
0歳児	34	50	88	113	50	51	99	57	87	63	47	66	805	3.6	24.2
1歳児	64	61	127	146	123	103	113	95	71	69	95	74	1141	5.0	34.3
2歳児	93	71	83	101	64	74	73	86	73	72	68	80	938	4.2	28.2
3歳児	20	5	10	25	43	33	39	43	49	51	45	35	398	1.8	12.0
4歳児	2	2	4	8	5	2	4	1	3	3	2	4	40	0.2	1.2
5歳児															
6歳児															
就学児															
子ども 小計	213	189	312	393	285	263	328	282	283	258	257	259	3322	14.7	100
父	1	1	3	1	4	1	2	0	1	0	1	2	17	0.1	0.6
母	187	162	264	334	248	231	284	240	233	214	219	213	2829	12.5	98.3
祖父	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0.1
祖母	2	1	2	2	4	0	2	4	2	1	2	1	23	0.1	0.8
本人以外の子 共	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0.1
その他	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0.1
親等 小計	190	166	270	337	257	232	289	245	236	216	222	217	2877	12.7	100
合計	403	355	582	730	542	495	617	527	519	474	479	476	6199	27.4	100

(5) 運営方針

地域子育て支援拠点事業の理念

「命を大切に」「ふれあいの輪を広げる」「今という瞬間、その時を大切に」の団体の理念を基に、様々な機関と地域のつながりを築き子育て支援の輪を広げる。

<p>おやこの居場所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児が集いやすい異年齢の交流の場。 ・利用者同士が気軽に交流でき、ゆっくり過ごせる場。 ・新規の方でも孤立することなく利用できる場。 ・家庭のような雰囲気を味わえる場。
<p>子育て相談</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が一人で悩みを抱え込まないよう、スタッフは身近な相談相手として対応を行う。 ・親自身の環境も子供の成長とともに変化するので、その変化に応じた対応や支援を行なう。 ・受容と共感を通して相談者が自ら解決への手立ての力を付けられるよう寄り添い支援を行なう。
<p>情報提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報コーナーを設け、区内外からの多様な情報を提供。 ・育児関係や一般誌などの書籍を設置し提供。 ・情報収集、提供の仕組みづくりに利用者が積極的に参加できる環境の工夫や設定を行う。
<p>子育て支援に関する講習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフは知識向上のため、内部研修、及び、外部研修に積極的に参加。 ・子育て支援者としての研修を受講した人材を配置。

(6) 開設時間 9時30分～15時30分（休館日：土・日・祝・第4月曜・夏期8/12～14・年末年始）

(7) 収入内訳 利用料 100 円（大人 1 人につき）

(8)年間行事

月	主な活動	備考(年度内調整)
4月	●4/9 出張ひろば(リズム遊び、ボール遊び、手遊び、絵本読み) 9組 18名 ☆手遊び、絵本読み	※ケアプラザとの連携 1地区 年11回 ※毎月第4月曜日 ミーティング・研修
5月	●5/14 出張ひろば(母の日カード製作、指人形、手遊び、絵本読み) 7組 14名 ☆手遊び、絵本読み	
6月	●6/11 出張ひろば(ガタゴト列車、ペープサート、手遊び、絵本読み) 11組 24名 ☆手遊び、絵本読み	
7月	●7/9 出張ひろば(引っ越しゲーム、ハンカチ遊び、しっぽクイズ、手遊び、絵本読み) 15組 32名 ☆手遊び、絵本読み	
8月	☆手遊び、絵本読み	
9月	●9/10 出張ひろば(作って遊ぼう、パラバルーン、手遊び、絵本読み) 6組 12名 ●ステーション祭り ☆手遊び、絵本読み	
10月	●10/8 出張ひろば(パペット、シーソー、バック製作、手遊び、絵本読み) 15組 31名 ☆手遊び、絵本読み	
11月	●11/12 出張ひろば(エプロンシアター、パラバルーン、手遊び、紙芝居) 11組 23名 ●区民祭り ☆手遊び、絵本読み	
12月	●12/10 出張ひろば(リース製作、身体遊び、手遊び、絵本読み) 16組 36名 ●にこりんく虹のコンサート ●リトミック(ボランティアパパ) ☆手遊び、絵本読み	
1月	●1/14 出張ひろば(新聞紙遊び、手遊び、絵本読み) 3組 7名 ●1/26 リトミック(ボランティアパパ) ☆手遊び、絵本読み	
2月	●2/10 出張ひろば(雪だるまで遊ぼう、手遊び、絵本読み) 9組 20名 ●2/9 リトミック(ボランティアパパ) ☆手遊び、絵本読み	
3月	●3/10 出張ひろば(パペット、音楽遊び、ボール遊び、手遊び、絵本読み) 6組 14名 ●3/9 リトミック (ボランティアパパ) ☆手遊び、絵本読み	

横浜市乳幼児一時預かり事業（通常型）

OYAKOCLUB チューリップ保育室

(1) 事業内容

事業名称 OYAKOCLUB チューリップ保育室
 対 象 生後 5 7 日～就学前

(2) 所在地 横浜市桂町 2 7 5-2 2 美樹ビル 1 0 3 号室

TEL・fax 045-896-6262

(3) 職員 12 名

職員	保育士	その他
人数	6	6

(4) 年間利用者数

活動日数	2 4 3 日（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）
利用者数	3, 271 人
平均利用者数	13 人／日

※月別の詳細は以下票を参照

(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	率
稼働日数	21日	18日	22日	22日	21日	19日	21日	19日	19日	19日	20日	22日	243日	(%)
0歳児	29	30	42	44	29	40	50	55	55	49	50	49	522	16
1歳児	85	72	110	113	73	90	117	104	98	78	106	126	1,172	36
2歳児	70	54	76	70	68	88	108	103	84	69	105	98	993	30
3歳児	37	31	30	35	26	41	35	32	40	38	50	67	462	14
4歳以上	12	0	1	23	31	5	4	2	12	9	5	18	122	4
合計	233	187	259	285	227	264	314	296	289	243	316	358	3,271	54.9
平均利用人数	11	10	12	13	11	13	15	16	15	13	16	16	13	
予約	311	232	328	349	296	317	365	353	384	311	376	428	4050	
緊急預かり	1	2	2	3	0	4	3	1	1	1	2	0	20	
新規登録	26	21	20	19	13	24	24	24	27	12	14	24	248	

(5) 運営方針

乳幼児一時預かり事業の理念

事業目的 1 《一緒に遊ぼう！一緒に笑おう！一緒に話そう！》「子育てを一人で頑張らないで！」というメッセージを常に発信し、子育て中の親子を地域でサポートすることを目的としている。

事業目的 2 一人ひとりの発達に応じた生活リズムを大切にし、安全で清潔な環境の中、健康で過ごせる環境を保障する。

保育	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの個性を大切に、成長に応じた声掛けをしいつも暖かい目線で気を配る。 子どもたちが笑顔で安全に過ごせるよう配慮。 対面遊びやふれあい遊びなどを多く取り入れ、保育者との信頼関係の構築。 保育室で初めて出会ったお友だちとの交流がスムーズにいくよう保育者が関わり一緒に遊べるように配慮。
健康	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じた健康観察や身体測定。・感染症の早期発見。拡大防止の対応。 一人ひとりの様子を確認し体調の異変、感染症や虐待等の早期発見にも繋げる。 生活習慣を指導し（手洗い・うがい）新しい環境での流れや仕方を伝えていく。・飲料水の濁りや臭い、異物の混入などの確認。 衛生管理、食中毒、感染症など各種マニュアルの整備確認。
安全	<ul style="list-style-type: none"> 毎月避難訓練の実地。（地震・火災・不審者）・施設、備品の安全点検および清潔の保持。 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防のためプレスチェックの徹底。 ヒヤリハットの原因確認と情報共有。・遊具、玩具の安全点検、消毒の徹底。 遊具、玩具の安全点検、消毒の徹底。
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 保育士による子育て相談を随時行う。 実家が遠く離れている養育者や初めての子育てに疲れている養育者に寄り添い、暖かく見守り、子育ての楽しさを伝えていく。 区福祉保健センター、区社会福祉協議会、地域ケアプラザなどと連携し、特に気になるケースについては担当保健師、助産師と相談し対応。 障害、軽度発達障害の専門機関と連携を取る。

(6) 開設時間 9時～17時（休館日：土・日・祝 年末年始）

(7) 収入内訳 補助金 9,721,000円
 保育料 4,804,050円

(8) 年間行事

月	主な活動
4月	歌→チューリップ 手遊び→ひげじいさん 製作→こいのぼり 避難訓練 4/30
5月	歌→こいのぼり 手遊び→らららぞうきん 製作→てるてるぼうず 避難訓練 5/25
6月	歌→かえるのうた 手遊び→でんでんむし 製作→七夕 避難訓練 6/30
7月	歌→七夕 手遊び→グーチョキパー 製作→花火 避難訓練 7/14
8月	歌→うみ 手遊び→雷ドン 製作→スタンプでカニとお魚 避難訓練 8/27
9月	歌→つき 手遊び→大きな栗の木の下で 製作→きのこ 避難訓練 9/29
10月	歌→トンボのメガネ 手遊び→いとまき 製作→ハロウィンお面 避難訓練 10/30
11月	歌→どんぐりコロコロ 手遊び→やきいも 製作→みのむし 区民祭り 11/7 避難訓練 11/24
12月	歌→あわてんぼうのサンタクロース 手遊び→もみのき 製作→ゆきだるま 避難訓練 12/10
1月	歌→お正月/豆まき 手遊び→げんこつやまのたぬきさん 製作→オニのお面 ・避難訓練 1/26 身体測定 1/25～1/29
2月	歌→ひなまつり 手遊び→ヒゲじいさんアンパンマンバージョン 製作→ひなまつり 避難訓練 2/29 身体測定 2/24～1/29
3月	歌→ひなまつり/チューリップ 手遊び→アンパンマン工場 製作→記念手形 3/28 身体測定 3/29～3/31

認可外保育 OYAKOCLUB チューリップ保育室

(1) 事業内容

事業名称 OYAKOCLUB チューリップ保育室
対 象 生後 5 7 日～就学前

(2) 所在地 横浜市桂町 2 7 5-2 2 美樹ビル 1 0 3 号室

Tel・fax 045-896-6262

(3) 職員 12 名

職員	保育士	その他
人数	6	6

(4) 年間利用者数

活動日数	2 4 3 日 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)
利用者数	市外 1 1 3 人 / 時間外 3 6 0 人

※月別の詳細は以下票を参照

市外・時間外

(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	21日	18日	22日	22日	21日	19日	21日	19日	19日	19日	20日	22日	243日
0歳児	3	2	2	2	3	2	5	3	2	3	21	20	68
1歳児	1	2	2	0	2	1	2	4	2	0	0	0	16
2歳児	0	2	0	0	0	0	0	0	1	6	6	8	23
3歳児	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	5
4歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
合計	5	6	4	2	5	3	7	7	5	10	30	28	113
時間外	23	28	41	46	41	32	25	30	26	21	18	29	360

(5) 運営方針

乳幼児一時預かり事業の理念

事業目的 1 《一緒に遊ぼう！一緒に笑おう！一緒に話そう！》「子育てを一人で頑張らないで！」というメッセージを常に発信し、子育て中の親子を地域でサポートすることを目的としている。

事業目的 2 一人ひとりの発達に応じた生活リズムを大切に、安全で清潔な環境の中、健康で過ごせる環境を保障する。

保育	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの個性を大切に、成長に応じた声掛けをいつも暖かい目線で気を配る。 子どもたちが笑顔で安全に過ごせるよう配慮。 対面遊びやふれあい遊びなどを多く取り入れ、保育者との信頼関係の構築。 保育室で初めて出会ったお友だちとの交流がスムーズにいくよう保育者が関わり一緒に遊べるように配慮。
健康	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じた健康観察や身体測定。 感染症の早期発見。拡大防止の対応。 一人ひとりの様子を確認し体調の異変、感染症や虐待等の早期発見にも繋げる。 生活習慣を指導し（手洗い・うがい）新しい環境での流れや仕方を伝えていく。・飲料水の濁りや臭い、異物の混入などの確認。 衛生管理、食中毒、感染症など各種マニュアルの整備確認。
安全	<ul style="list-style-type: none"> 毎月避難訓練の実地。（地震・火災・不審者） 施設、備品の安全点検および清潔の保持。 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防のためプレスチェックの徹底。 ヒヤリハットの原因確認と情報共有。・遊具、玩具の安全点検、消毒の徹底。 遊具、玩具の安全点検、消毒の徹底。
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 保育士による子育て相談を随時行う。 実家が遠く離れている養育者や初めての子育てに疲れている養育者に寄り添い、暖かく見守り、子育ての楽しさを伝えていく。 区福祉保健センター、区社会福祉協議会、地域ケアプラザなどと連携し、特に気になるケースについては担当保健師、助産師と相談し対応。 障害、軽度発達障害の専門機関と連携を取る。

(6)開設時間 8時30～18時（休館日：土・日・祝 年末年始）

(7)収入内訳 乳幼児一時預かり補助金 9,721,000円

市外・時間外保育料等 456,125円

(8)年間行事

月	主な活動
4月	歌→チューリップ 手遊び→ひげじいさん 製作→こいのぼり 避難訓練 4/30
5月	歌→こいのぼり 手遊び→らららぞうきん 製作→てるてるぼうず 避難訓練 5/25
6月	歌→かえるのうた 手遊び→でんでんむし 製作→七夕 避難訓練 6/30
7月	歌→七夕 手遊び→グーチョコキパー 製作→花火 避難訓練 7/14
8月	歌→うみ 手遊び→雷ドン 製作→スタンプでカニとお魚 避難訓練 8/27
9月	歌→つき 手遊び→大きな栗の木の下で 製作→きのこ 避難訓練 9/29
10月	歌→トンボのメガネ 手遊び→いとまき 製作→ハロウィンお面 避難訓練 10/30
11月	歌→どんぐりコロコロ 手遊び→やきいも 製作→みのむし 区民祭り 11/7 避難訓練 11/24
12月	歌→あわてんぼうのサンタクロース 手遊び→もみのき 製作→ゆきだるま 避難訓練 12/10
1月	歌→お正月/豆まき 手遊び→げんこつやまのためきさん
2月	製作→オニのお面 避難訓練 1/26 身体測定 1/25～1/29 歌→ひなまつり 手遊び→ヒゲじいさんアンパンマンバージョン 製作→ひなまつり 避難訓練 2/29 身体測定 2/24～1/29
3月	歌→ひなまつり/チューリップ 手遊び→アンパンマン工場 製作→記念手形 3/28 身体測定 3/29～3/31

小規模保育事業 チューリップ保育室

(1) 事業内容

事業名称 小規模保育事業 チューリップ保育室
対 象 0 歳児～2 歳児

(2) 所在地 横浜市栄区公田町 497-7

TEL・fax 045-894-1214

(3) 職員 13 名

職名	保育士
常勤	3
非常勤	5
その他	5

(4) 開所日・保育定員

開所日	月曜日から土曜日（日曜日、祝祭日、年末年始を除く）
利用定員	15 人
定員内訳	0 歳児…5 名、1 歳児…5 名、2 歳児…5 名

※月別の詳細は以下票を参照

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	1	3	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5
1歳児	5	5	5	5	4	5	5	5	5	5	5	5
2歳児	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4
計	9	11	12	12	11	14	14	14	14	14	14	14

(5) 保育理念・保育方針

保育理念

- ・子ども達が主役。自然に触れ合い、一人ひとりの遊び興味を大事にします。

保育方針

- ・子どもの生きる力を大切にします。
- ・子どものつながる力、支え合う力を大切に。

運営方針

保育理念	・子ども達が主役。自然に触れ合い、一人ひとりの遊び興味を大事にする。
保育方針	・子どもの生きる力を大切にします。 ・子どものつながる力、支え合う力を大切に。
園の目標	・子どもの生きる力、育つ力を大切に。 ・子どものつながる力、支え合う力を大切に。 ・子どもの瞬間の思いを大切に。
園の概念	・少人数の家庭的な雰囲気の中で、子ども達は兄弟のように育つよう保育する。

保育姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全で清潔な環境の中で生活リズムを大切にする。 ・「子育てを家族だけで頑張らないで」という思いを込めて子育てを応援する。 ・一人一人の子どもの置かれている状態や発達過程などを的確に把握し 子どもの欲求を適切に満たしながら、応答的な触れ合いや言葉かけを行う。 ・一人一人の子どもの気持ちを受容し、共感しながら、子どもとの継続的な信頼関係を築いていく。
------	---

(6) 開所時間 月曜日から金曜日午前 7 時 45 分～午後 18 時 45 分まで
土曜日 午前 7 時 45 分～午後 15 時 45 分まで

(7) 利用料 (利用者負担) 保護者が居住する市町村が定める利用料

(8) 年間行事

月	主な活動	
4 月	お花見 (4/20)・お誕生日会 (4/23) 避難訓練 (4/17)	ミーティング・研修 カンファレンス
5 月	子どもの日 (5/1) 避難訓練 (5/19)	ミーティング カンファレンス
6 月	歯科検診 (6/4)・じゃがいも掘り (6/10) 健康診断 (6/23)・お誕生日会 (6/12) 避難訓練 (6/19)	ミーティング・研修 カンファレンス
7 月	七夕 (7/7)・水遊び 避難訓練 (7/17)	ミーティング カンファレンス
8 月	水遊び・お誕生日会 (8/10) 避難訓練 (8/24)	ミーティング・研修 カンファレンス
9 月	お月見 (9/7)・お誕生日会 (9/11) 避難訓練 (9/30)	ミーティング カンファレンス
10 月	避難訓練 (10/30)	ミーティング・研修 カンファレンス
11 月	さつまいもほり・大根ほり (11/12)・歯科検診 (11/19) お誕生日会 (11/5) 避難訓練 (11/19)・個人面談 (11/25～11/28)	ミーティング カンファレンス
12 月	健康診断 (12/1～12/7)・お楽しみ会 (12/12) 避難訓練 (12/17)	ミーティング・研修 カンファレンス
1 月	お正月遊び (1/5)・お誕生日会 (1/7)	ミーティング カンファレンス
2 月	節分 (2/3) 避難訓練 (2/26)	ミーティング・研修 カンファレンス
3 月	ひなまつり (3/3)・お誕生日会 (3/18)・お別れ会 (3/30) 避難訓練 (3/17)・個人面談 (3/11～3/17)	ミーティング カンファレンス

栄区青少年の地域活動拠点 フレンズ☆SAKAE

(1) 事業内容

事業名称 栄区青少年の地域活動拠点 フレンズ☆SAKAE
 対 象 中・高校生世代を中心とした青少年

(2) 所在地 横浜市桂町 711 番地「さかえ次世代交流ステーション」2階

Tel・fax 045-898-1400

(3) 職員 5名

職員	保育士	その他
人数	0	5

(4) 年間利用者数

活動日数	197 日（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）
利用者数	5,316 人
平均利用者数	27 人／日

※月別の詳細は以下の表を参照

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1日	率
開所日数	16日	16日	17日	18日	17日	16日	17日	15日	15日	16日	16日	18日	197日	平均	(%)
未就学児	20	15	15	16	13	10	11	12	13	12	13	10	160	0.81	3
小学生	289	214	234	393	236	296	210	243	223	288	231	268	3125	15.86	58.8
中学生	84	123	151	257	113	117	109	158	126	104	146	170	1658	8.42	31.2
高校生	30	6	2	11	7	8	2	1	1	9	1	10	88	0.45	1.7
その他学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.01	0
青少年計	423	358	402	677	369	431	332	414	363	413	391	459	5032	25.54	94.7
大人	21	14	15	26	19	19	16	21	30	31	34	38	284	1.44	5.3
合計	444	372	417	703	388	450	348	435	393	444	425	497	5316	26.98	100

(5) 運営方針

青少年の地域活動拠点事業の理念

事業目的 学校や地域等の支援や協力を得ながら、中・高校生世代の青少年が安心して集う場や様々な体験交流の場を提供することで、青少年の成長を支援することを目的とする。

青少年の居場所	・異世代が交流できる居場所を提供することにより、社会性を身につけ、自我の発達や自立心を育て、豊かな人間性を育むことを目指す。
---------	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や学年を越えて交流できるよう、パソコン、トランプ、ボードゲーム、将棋、囲碁、チェス等の他、みんなで一緒に製作できるフロアボードや手芸等を用意、コミュニケーションを取り合いながらゲームやものづくりを行う。
体験活動事業	<ul style="list-style-type: none"> ・中高生世代を中心とした青少年が、興味を持って参加できるプログラムを通して、仲間や異世代と交流する機会を持つことを目的とする。 ・地域の団体や個人の指導で、ダンス・歌・書道・陶芸・調理等の体験プログラムを行う。体験した内容は「team FRIENDS」として地域で発表する。
自主活動事業	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年の「やってみたい」気持ちを大切に、ボランティア等の自主的な活動を応援、自尊感情を育てる。 ・区内の学校に向けてボランティアを募集し、さまざまなボランティアなどの自主活動を行う。 ・栄区民まつり ・地域子育て拠点にこりんくでのボランティア ・プレイパークでのボランティア ・地域 map の作成
青少年の学習支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生が学習意欲を持ち、進学や将来に向けて積極的に進路と向き合うよう、質問や相談に応じ寄り添う。 ・放課後の時間、大学生を含む地域のボランティアの協力により、学習支援を行う。
ステーション交流事業	<ul style="list-style-type: none"> ・さかえ次世代交流ステーションの利用者及び利用団体との相互交流を目的とする。 ・ステーションまつり ・防災訓練
スタジオ運営	<ul style="list-style-type: none"> ・さかえ次世代交流ステーションの利用者が、読み聞かせ・リトミック・ダンス・歌・器楽演奏等の活動に使用するためのスタジオの運営、管理を行う。安全面に注意し、音量等で近隣の迷惑とならないようスタジオの利用方法を指導する。

(6) 開設時間 火・水・金曜日 14時30分～19時30分 (冬時間 14時～19時)
土曜日 10時～18時 (休館日：日・月・木・祝 年末年始)

(7) 収入内訳 カフェ利用料、おまつり等収入 131,355 円 (入館料無料)

(8) 年間行事

活動内容		
月	月毎	年間
4月	さかえ竹の鼓K I D s ♪受付開始	<ul style="list-style-type: none"> ●青少年の学習支援事業 毎週水曜日を中心に、地域のボランティアの協力の下、学習支援を行った。 50回 674名 (高校生2名 中学生398名 小学生274名) ●体験活動事業 地域の団体や個人の指導で、様々な体験活動を行った。 陶芸 4回 12名 調理 6回 77名
5月	母の日のカード作り 31名 さかえ竹の鼓K I D s ♪活動開始	
6月	花壇の手入れ 随時 さかえ若者わいわい塾 受付開始	

7月	花壇の手入れ 随時 七夕飾り 30名 陶芸ワークショップ 11名 さかえ若者わいわい塾 活動開始	書道 2回 20名 手芸 76回 240名 工作 64回 239名 ●自主活動事業 利用者や区内の中学校に向けてボランティアを募集し、様々な活動を行った。
8月	桂山公園プレイパーク ボランティア7名 よこはまダンス・ダンス・ダンス (竹) 19名 ピカチュウ大量発生中(竹・わいわい) 10名	プレイパーク 7名(再掲) にこりんくと交流 6回 24名 ステーションまつり 8名(再掲) 表示物作成 9回 20名 ●自己表現ワークショップ ダンスやデザインの自己表現ワークショップを行った。
9月	ステーションまつり ボランティア8名 ステージ(わいわい) 9名 桂台中学校吹奏楽部 18名	ダンス 陶芸 1回 11名(再掲) スタンドグラス 1回 20名(再掲) さかえ若者わいわい塾 24回 158名
10月	ハロウィンのランタン作り 13名 栄区制30周年オープニングイベント(竹) 31名	●その他の活動 さかえ竹の鼓KID♪ 25回 608名
11月	栄区民まつり(竹) 31名 SHOP SHOP SHOP オープニングイベント(竹) 26名	※毎月第4月曜日 ミーティング・研修
12月	にこりんくクリスマスコンサート(わいわい) 書道 13名	
1月	書道 7名 スタンドグラス☆ワークショップ 20名 栄区新年祝賀会(竹) 18名	
2月	傾聴ボランティア 活動開始	
3月	SAKAEヤングフェスティバル 栄村物産販売&ワークショップ 123名 ステージ(竹・わいわい) 27名 防災フェア(わいわい) 6名	